

バカマツタケ事業化についての経過報告

きのこ事業化プロジェクトでは、令和3年5月に増設した研究栽培設備にて、商業生産を可能とする栽培方法を概ね確立し、安定的、効率的に品質の良いバカマツタケを得るための栽培試験を重ねてまいりました。

この結果、栽培したバカマツタケが市場評価を受ける段階に達したと判断し、令和4年11月より飲食店等*にて、その品質及び調理品の評価をいただいております。

商業生産設備の着工につきましては、その評価に基づき市場性を見極めたうえでの判断となるため、令和5年以降に延期いたします。

新たな情報につきましては、今後も速やかに発表してまいります。

* バカマツタケを評価いただく飲食店等につきましては、弊社より個別にお願いしているところに限らせていただいております。なお店名の公表は控えさせていただきます。



人工栽培したバカマツタケ



協力飲食店の調理例（すきやき）



協力飲食店の調理例（天ぷら）



協力飲食店の調理例（オリーブ油炒め）

お問い合わせ先

多木化学株式会社

総務人事部長 大橋 正

T E L:079-437-6002

F A X:079-437-8822

E-mail:somu@takichem.co.jp